

## 第10回淡路新地域ビジョン検討委員会 議事録

1 日 時 令和4年2月22日(火) 18:30~19:30

2 場 所 洲本総合庁舎3階会議室(オンライン併用)

3 出席者

委員：山本委員長、澤田副委員長、西原委員、栄井委員(オ)、片平委員  
木下委員(オ) 堤委員、森委員、東田委員、原委員(オ)、安居委員  
堀内委員

県：亀井県民局長、吉野室長、大橋班長、福栄

4 内 容

### (1) 県民局長挨拶

まん延防止等重点措置が3月6日まで延長された。島内の感染者数は今年に入り1500名を超えている。淡路医療センターで小児受け入れを一時停止するなど通常医療にも影響が出てきている。全体の感染者数は下がり気味なので、もうしばらくは感染防止に気をつけていきたい。

先日、兵庫県において、新知事の下で来年度予算が発表された。県民局としても独自予算の地域躍動推進費を中心とした予算を公表したところである。予算成立後は、魅力あふれる淡路島の実現を目指して各種施策に取り組んでいきたい。

本日は10回目の検討委員会となる。パブリック・コメントも終了し、とりまとめの最終段階に来ている。よろしく願いたい。

### (2) 淡路新地域ビジョン(案)について

※パブリック・コメントの結果を踏まえた最終案についての修正意見はなし。

#### (その他意見)

○表題を「淡路地域ビジョン2050」としたことに伴って、文章中の文言も全て統一するのか。

⇒全て統一するつもりはないが整合性のとれる記載にする。

○冊子作成にあたってはユニバーサルデザインへの配慮をお願いしたい。

⇒色使いなどについて配慮する。

### (3) その他

ビジョンの普及啓発方法等について

#### (意見内容)

○検討中に行ってきた意見交換会を様々な場所で地道にやっていくべき

○市民がビジョンを手にとって見ることが出来る場所が多くあればいい

○SNSで発信して受動的に目に入る機会をつくる

○ビジョンの知名度を高めるための活動や普及する人が必要

○シンボルマークとなるロゴを作って活用すればどうか

○ビジョンの達成度を示す指標が必要

○気軽に手に取れるようなパンフレットなどがあればいい